



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月30日

上場会社名 極東証券株式会社
コード番号 8706 URL <https://www.kyokuto-sec.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3666-5130

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 純営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に 帰属する四半期 純利益 | |
|---------------|-------|------|-------|------|-------|---|-------|------|--------------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 5,372 | 66.1 | 5,333 | 66.9 | 1,723 | | 2,321 | | 2,727 | 724.9 |
| 2023年3月期第3四半期 | 3,234 | 37.7 | 3,194 | 38.0 | 349 | | 134 | 92.7 | 330 | 80.6 |

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 4,690百万円 (215.2%) 2023年3月期第3四半期 1,488百万円 (3.8%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 2024年3月期第3四半期 | 85.51 | |
| 2023年3月期第3四半期 | 10.37 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円銭 |
| 2024年3月期第3四半期 | 77,494 | 50,556 | 65.2 | 1,584.43 |
| 2023年3月期 | 70,902 | 47,301 | 66.7 | 1,482.41 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 50,545百万円 2023年3月期 47,291百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|----------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 2023年3月期 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 |
| 2024年3月期 | | 15.00 | | 15.00 | 30.00 |
| 2024年3月期 | | 30.00 | | | |

(注) 当社は業績予想を開示していないため、配当予想額は開示しておりません。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

当社は、連結業績予想を開示しておりません。詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(注)2023年12月31日現在、連結子会社は2社となっております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|--------------|----------|--------------|
| 2024年3月期3Q | 32,779,000 株 | 2023年3月期 | 32,779,000 株 |
|------------|--------------|----------|--------------|

期末自己株式数

| | | | |
|------------|-----------|----------|-----------|
| 2024年3月期3Q | 877,595 株 | 2023年3月期 | 877,595 株 |
|------------|-----------|----------|-----------|

期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2024年3月期3Q | 31,901,405 株 | 2023年3月期3Q | 31,901,451 株 |
|------------|--------------|------------|--------------|

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、連結業績予想を開示しておりません。詳細は、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (四半期連結損益計算書) | |
| (第3四半期連結累計期間) | 6 |
| (四半期連結包括利益計算書) | |
| (第3四半期連結累計期間) | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| 「参考資料」 | 10 |
| 1. 2024年3月期第3四半期連結決算資料 | 10 |
| (1) 受入手数料 | 10 |
| (2) トレーディング損益 | 10 |
| (3) 連結損益計算書の四半期推移 | 11 |
| 2. 2024年3月期第3四半期決算資料 | 12 |
| (1) 自己資本規制比率 | 12 |
| (2) 役職員数 | 12 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年4月から12月。以下「当期」という。）の国内外の経済は、インフレ率こそ鈍化が見られたものの高い物価水準が続きました。日本を除く主要各国はインフレを抑制するために金融引締めを進めましたが、その後は政策金利を据え置いて利上げの累積効果を見極める動きに転じました。米連邦準備制度理事会（FRB）は7月の利上げを最後に、政策金利を据え置きました。また、ブラジルなど新興国の中には利下げに転じる国も見られました。一方、日本銀行は7月にイールドカーブ・コントロールにおける長期金利の上限を事実上1.0%に上げました。

株式市場では、日経平均株価は金融緩和策の維持や海外投資家の日本株買いも追い風に6月にかけて急伸びしました。その後は、米国が政策金利を高水準で長く維持することで景気が悪化するとの悲観と、ソフトランディングシナリオに基づく楽観とが交錯し、ボックス相場となり、日経平均株価は2023年3月末比19%高の33,464円で当期を終えております。米国株式市場では、NYダウ平均株価は景気への楽観やAI関連株の物色とともに7月にかけて上伸したものの、長期金利の上昇が嫌気され、10月にかけて調整局面となりました。しかし、インフレ鈍化と早期利下げシナリオが台頭したことから急反発に転じ、NYダウ平均株価は37,689ドルで当期を終えました。

外国為替市場では、ドル円相場は日米金利差の拡大や当局の金融政策スタンスの差が明確となったことを手掛かりに円安が進みました。11月には1ドル=151.94円と、2022年10月の円安局面のピーク（1ドル=151.93円）に並びました。しかし、米国では2024年の早期利下げ転換が、日本では2024年の金融政策正常化が意識されて為替相場は一転し、当期は1ドル=141.02円で終えました。対ユーロでも11月にかけて円安が進み、1ユーロ=164.28円を付けましたが、当期は1ユーロ=155.62円で終えました。

債券市場では、日米とも秋にかけて金利が上昇しました。日本は7月の日銀金融政策決定会合を機に金融政策の早期正常化シナリオが台頭し、10年国債利回りは11月に0.97%を付けました。その後は、マイナス金利の早期解除の思惑が後退し、10年国債利回りは0.62%で当期を終えました。米国では、インフレ抑制のために高金利政策が長引くとの見方が強まり、米国10年国債利回りは10月には5.00%を付けましたが、その後はインフレ鈍化などを受けて2024年早期から利下げが始まるとの見方が強まり、期末は3.87%まで急低下し、為替や株式市場にも影響を与えました。

こうした環境の中、当社は、お客さまの多様なニーズにお応えするため、「特色ある旬の商品」の提供に努めました。また、株主資本の効率的運用の観点から、積極的な財務運営も行っていました。

当期の業績につきましては、営業収益53億72百万円（前年同期比166.1%）、純営業収益53億33百万円（同166.9%）、営業利益17億23百万円（前年同期は営業損失3億49百万円）、経常利益23億21百万円（前年同期は経常利益1億34百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益27億27百万円（前年同期比824.9%）となりました。

当期における収益等の内訳は以下のとおりであります。

① 受入手数料

「受入手数料」は、19億68百万円（前年同期比146.7%）となりました。受入手数料の内訳は以下のとおりであります。

（委託手数料）

株券委託手数料は、10億29百万円（同142.1%）を計上し、これに受益証券（上場投資信託）委託手数料を加えた「委託手数料」は、10億43百万円（同139.2%）となりました。

（引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料）

「引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料」は、12百万円（同104.9%）となりました。

（募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料）

「募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料」は、受益証券（投資信託）の取扱いの増加により、6億30百万円（同169.0%）となりました。

（その他の受入手数料）

主に受益証券（投資信託）の代行手数料からなる「その他の受入手数料」は、2億81百万円（同136.2%）となりました。

② トレーディング損益

株券等トレーディング損益は、26百万円の利益（前年同期は1億81百万円の損失）、債券等トレーディング損益は、24億73百万円の利益（前年同期比203.9%）、為替のデリバティブ取引を中心としたその他のトレーディング損益は、2億16百万円の損失（前年同期は3億44百万円の損失）となりました。

この結果、「トレーディング損益」は、22億83百万円の利益（前年同期比332.0%）となりました。

③ 金融収支

金融収益11億1百万円（前年同期比92.6%）から金融費用39百万円（同101.7%）を差し引いた「金融収支」は、10億62百万円（同92.3%）となりました。

④ 販売費・一般管理費

「販売費・一般管理費」は、36億9百万円（前年同期比101.8%）となりました。

⑤ 営業外損益

営業外収益は、受取配当金等合計で8億52百万円（前年同期比134.4%）、営業外費用は、為替差損等合計で2億54百万円（同169.4%）を計上いたしました。

この結果、「営業外損益」は、5億98百万円の利益（同123.6%）となりました。

⑥ 特別損益

特別利益は、投資有価証券売却益で17億64百万円（前年同期比433.6%）、特別損失は、投資有価証券売却損等合計で1億42百万円（同221.0%）を計上いたしました。

この結果、「特別損益」は、16億21百万円の利益（同473.6%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、459億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億52百万円減少いたしました。これは主に、トレーディング商品が27億25百万円増加した一方で、現金・預金が49億37百万円減少したことによるものであります。固定資産は、315億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ82億44百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が81億34百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、774億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ65億92百万円増加いたしました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、239億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億96百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が10億20百万円減少した一方で、預り金が31億76百万円増加したことによるものであります。固定負債は、29億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億39百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、269億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億37百万円増加いたしました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、その他有価証券評価差額金が19億61百万円、利益剰余金が12億92百万円増加いたしました。

この結果、純資産合計は、505億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億55百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「業績予想を開示しない理由」

当社の連結営業収益は、証券市場に係る受入手数料及びトレーディング損益を柱としており、その大半が株式市場及び債券市場を源泉としております。株式・債券市場の好・不調による業績への影響を緩和するため、収益源の多様化を通じて収益の安定性確保に努めておりますが、それでもなお、業績が証券市場の動向に左右され、大きく変動する可能性があります。また、国内外の金融商品市場の急激な変動により、当社が保有している金融商品の評価損益が多額になる可能性もあります。

一般的に、証券市場や外国為替市場は、内外の政治・経済情勢、金利、企業収益等、様々な要因を反映して変動します。したがって、当社の連結業績を予想するためには、あらかじめこれら変動要因を予測しつつ将来の市場動向を的確に把握する必要がありますが、それを実現することは、不可能に近いのが実情であります。こうした不確実な要因により予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性の高い状況の中で、敢えて業績予想を開示することは、結果的に、市場に誤ったメッセージを発信することにつながりかねず、公正な株価形成を阻害する恐れがあります。

上記の理由から、当社は、連結業績予想の開示は行わず、その代替として業績数値の早期開示に努めることとし、連結業績の数値がほぼ確定すると考えられる期末又は四半期末から起算して10営業日を目途に、当該数値を速報値として公表してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金・預金 | 20,784 | 15,846 |
| 預託金 | 9,955 | 10,591 |
| トレーディング商品 | 13,036 | 15,762 |
| 商品有価証券等 | 13,035 | 15,738 |
| デリバティブ取引 | 1 | 23 |
| 約定見返勘定 | 259 | 568 |
| 信用取引資産 | 2,867 | 2,165 |
| 信用取引貸付金 | 2,638 | 1,967 |
| 信用取引借証券担保金 | 229 | 198 |
| その他の流動資産 | 683 | 997 |
| 貸倒引当金 | △12 | △10 |
| 流動資産計 | 47,574 | 45,921 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,872 | 1,904 |
| 建物 | 384 | 386 |
| 土地 | 1,167 | 1,167 |
| その他 | 320 | 350 |
| 無形固定資産 | 59 | 60 |
| 投資その他の資産 | 21,396 | 29,608 |
| 投資有価証券 | 20,013 | 28,148 |
| その他 | 1,453 | 1,531 |
| 貸倒引当金 | △71 | △71 |
| 固定資産計 | 23,327 | 31,572 |
| 資産合計 | 70,902 | 77,494 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| トレーディング商品 | 4 | — |
| デリバティブ取引 | 4 | — |
| 信用取引負債 | 496 | 201 |
| 信用取引借入金 | 264 | 40 |
| 信用取引貸証券受入金 | 231 | 160 |
| 預り金 | 9,330 | 12,506 |
| 短期借入金 | 10,600 | 9,580 |
| 未払法人税等 | 101 | 972 |
| 賞与引当金 | 144 | 101 |
| その他の流動負債 | 910 | 622 |
| 流動負債計 | 21,587 | 23,984 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,000 | 1,000 |
| 退職給付に係る負債 | 77 | 92 |
| その他の固定負債 | 922 | 1,847 |
| 固定負債計 | 1,999 | 2,939 |
| 特別法上の準備金 | | |
| 金融商品取引責任準備金 | 14 | 14 |
| 特別法上の準備金計 | 14 | 14 |
| 負債合計 | 23,601 | 26,938 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,251 | 5,251 |
| 資本剰余金 | 4,774 | 4,774 |
| 利益剰余金 | 37,370 | 38,663 |
| 自己株式 | △863 | △863 |
| 株主資本合計 | 46,533 | 47,825 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 757 | 2,719 |
| その他の包括利益累計額合計 | 757 | 2,719 |
| 非支配株主持分 | 10 | 10 |
| 純資産合計 | 47,301 | 50,556 |
| 負債・純資産合計 | 70,902 | 77,494 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|--------------------------------|--|--|
| 営業収益 | | |
| 受入手数料 | 1,341 | 1,968 |
| 委託手数料 | 749 | 1,043 |
| 引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘 等の手数料 | 12 | 12 |
| 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料 | 373 | 630 |
| その他の受入手数料 | 206 | 281 |
| トレーディング損益 | 687 | 2,283 |
| 金融収益 | 1,190 | 1,101 |
| その他の営業収入 | 14 | 18 |
| 営業収益計 | 3,234 | 5,372 |
| 金融費用 | 39 | 39 |
| 純営業収益 | 3,194 | 5,333 |
| 販売費・一般管理費 | | |
| 取引関係費 | 404 | 436 |
| 人件費 | 2,111 | 2,088 |
| 不動産関係費 | 379 | 382 |
| 事務費 | 403 | 405 |
| 減価償却費 | 63 | 63 |
| 租税公課 | 94 | 139 |
| その他 | 86 | 92 |
| 販売費・一般管理費計 | 3,544 | 3,609 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △349 | 1,723 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 507 | 612 |
| 投資事業組合運用益 | 90 | 192 |
| その他 | 36 | 47 |
| 営業外収益計 | 634 | 852 |
| 営業外費用 | | |
| 為替差損 | 136 | 228 |
| あっせん和解金 | 2 | 3 |
| その他 | 11 | 22 |
| 営業外費用計 | 150 | 254 |
| 経常利益 | 134 | 2,321 |

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 406 | 1,764 |
| 特別利益計 | 406 | 1,764 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券売却損 | 64 | 139 |
| 固定資産除却損 | 0 | 2 |
| 金融商品取引責任準備金繰入れ | — | 0 |
| 特別損失計 | 64 | 142 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 477 | 3,943 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 35 | 1,186 |
| 法人税等調整額 | 111 | 29 |
| 法人税等合計 | 146 | 1,215 |
| 四半期純利益 | 330 | 2,728 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 0 | 0 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 330 | 2,727 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 330 | 2,728 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,157 | 1,962 |
| その他の包括利益合計 | 1,157 | 1,962 |
| 四半期包括利益 | 1,488 | 4,690 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,487 | 4,689 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 0 | 0 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

「参考資料」

1. 2024年3月期第3四半期連結決算資料

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：百万円)

| | 前第3四半期 連結累計期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増 減 | | 前連結会計年度 |
|--------------------------------|------------------|------------------|-------|---------|---------|
| | | | 金 額 | 増減率 (%) | |
| 委託手数料 | 749 | 1,043 | 293 | 39.2 | 1,001 |
| (株券) | (724) | (1,029) | (305) | (42.1) | (972) |
| (債券) | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) |
| (受益証券) | (24) | (13) | (△11) | (△46.1) | (29) |
| 引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料 | 12 | 12 | 0 | 4.9 | 16 |
| (株券) | (12) | (12) | (0) | (4.9) | (16) |
| (債券) | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) |
| 募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料 | 373 | 630 | 257 | 69.0 | 535 |
| その他の受入手数料 | 206 | 281 | 74 | 36.2 | 280 |
| 合 計 | 1,341 | 1,968 | 626 | 46.7 | 1,834 |

② 商品別内訳

(単位：百万円)

| | 前第3四半期 連結累計期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増 減 | | 前連結会計年度 |
|------|------------------|------------------|-----|---------|---------|
| | | | 金 額 | 増減率 (%) | |
| 株券 | 739 | 1,045 | 305 | 41.2 | 993 |
| 債券 | 0 | 0 | 0 | 35.2 | 0 |
| 受益証券 | 586 | 910 | 324 | 55.3 | 821 |
| その他 | 15 | 12 | △2 | △19.2 | 18 |
| 合 計 | 1,341 | 1,968 | 626 | 46.7 | 1,834 |

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

| | 前第3四半期 連結累計期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増 減 | | 前連結会計年度 |
|-----|------------------|------------------|-------|---------|---------|
| | | | 金 額 | 増減率 (%) | |
| 株券等 | △181 | 26 | 207 | - | △154 |
| 債券等 | 1,213 | 2,473 | 1,260 | 103.9 | 1,565 |
| その他 | △344 | △216 | 127 | - | △395 |
| 合 計 | 687 | 2,283 | 1,595 | 232.0 | 1,015 |

(3) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

| 科 目 | 前第3四半期 | 前第4四半期 | 当第1四半期 | 当第2四半期 | 当第3四半期 |
|------------------|---------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| | [2022. 10. 1 2022. 12. 31] | [2023. 1. 1 2023. 3. 31] | [2023. 4. 1 2023. 6. 30] | [2023. 7. 1 2023. 9. 30] | [2023. 10. 1 2023. 12. 31] |
| I 営業収益 | 1,023 | 1,081 | 1,831 | 2,180 | 1,360 |
| 1. 受入手数料 | 460 | 492 | 610 | 685 | 672 |
| 2. トレーディング損益 | 432 | 327 | 769 | 1,087 | 427 |
| 3. 金融収益 | 126 | 255 | 437 | 403 | 260 |
| 4. その他の営業収入 | 4 | 5 | 14 | 4 | 0 |
| II 金融費用 | 12 | 16 | 13 | 14 | 11 |
| 純営業収益 | 1,011 | 1,064 | 1,817 | 2,165 | 1,349 |
| III 販売費・一般管理費 | 1,153 | 1,028 | 1,191 | 1,243 | 1,174 |
| 1. 取引関係費 | 128 | 134 | 138 | 153 | 144 |
| 2. 人件費 | 675 | 519 | 683 | 727 | 677 |
| 3. 不動産関係費 | 128 | 127 | 128 | 134 | 119 |
| 4. 事務費 | 133 | 131 | 140 | 132 | 133 |
| 5. 減価償却費 | 22 | 23 | 20 | 21 | 21 |
| 6. 租税公課 | 31 | 44 | 48 | 53 | 37 |
| 7. 貸倒引当金繰入額 | — | — | — | — | — |
| 8. その他 | 32 | 47 | 31 | 21 | 39 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △141 | 36 | 626 | 922 | 174 |
| IV 営業外収益 | 190 | 378 | 557 | 210 | 84 |
| V 営業外費用 | △41 | 58 | 208 | 38 | 8 |
| 經常利益 | 89 | 356 | 976 | 1,094 | 251 |
| VI 特別利益 | 170 | 906 | 647 | 833 | 282 |
| VII 特別損失 | 1 | 40 | 70 | 57 | 14 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 259 | 1,222 | 1,553 | 1,870 | 520 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 18 | 369 | 397 | 654 | 133 |
| 法人税等調整額 | 61 | 14 | 58 | △73 | 43 |
| 四半期純利益 | 179 | 838 | 1,096 | 1,289 | 342 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 179 | 837 | 1,096 | 1,289 | 342 |

2. 2024年3月期第3四半期決算資料

(1) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

| | | 前第3四半期末 | 当第3四半期末 | 前事業年度末 |
|-------------------------------|--------------------|---------|---------|--------|
| 基本的項目 | (A) | 41,592 | 43,355 | 41,817 |
| 補完的項目 | その他有価証券評価差額金(評価益)等 | 614 | 2,541 | 689 |
| | 金融商品取引責任準備金 | 14 | 14 | 14 |
| | 貸倒引当金 | 11 | 10 | 12 |
| | 計 (B) | 639 | 2,566 | 715 |
| 控除資産 | (C) | 7,528 | 9,139 | 7,651 |
| 固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C) | (D) | 34,704 | 36,782 | 34,882 |
| リスク相当額 | 市場リスク相当額 | 3,874 | 5,278 | 3,978 |
| | 取引先リスク相当額 | 202 | 249 | 179 |
| | 基礎的リスク相当額 | 1,268 | 1,130 | 1,199 |
| | 計 (E) | 5,344 | 6,657 | 5,357 |
| 自己資本規制比率 (D) / (E) × 100 (%) | | 649.2% | 552.4% | 651.0% |

(2) 役職員数

(単位：人)

| | 前第3四半期末 | 当第3四半期末 | 前事業年度末 |
|-----|---------|---------|--------|
| 役員 | 10 | 10 | 10 |
| 従業員 | 231 | 229 | 225 |